



2016 (平成 28) 年 9 月

新座市精神障害者家族会

やすらぎの会

352-0023 新座市堀ノ内 3-4-11

社会福祉法人にいざ内

第 1 9 3 号

TEL 048-482-5155

9月例会では 9月9日(金) 14:00~16:40 野火止1丁目集会所
出席会員 20名 +さわらび職員(宮崎さん)

9月の半ばに入ろうというのに、例会に出かける時間には背中に太陽がジリジリ照りつけていました。それでもコスモスやススキも見かけるようになり、秋の気配を感じるようになりました。

報告とお知らせの中で、夏苺郁子先生(やきつべの径診療所)の講演会で紹介された「精神科の診察時間の有効活用ツール“皆はこんなテーマを話し合っています”リスト」~ききたいことをきいて、一緒に考えていくために~は、受診するときに役立つと思われるので、入手方法をお知らせします。ネットで「東京大学病院 精神科」と入力してトップページにある「質問促進パンフレット」をクリックすればご覧になれます。

話し合いの時間には DVD「新しい!統合失調症講座」の中の(3)社会資源を活用して地域で暮らす(45分)と(1)統合失調症を知る(22分)を視聴しました。大変わかりやすい内容で、今まで頭に入っていた情報をきちんと整理し、新しく補ってくれたように思います。

その後感想や意見を交えてしばらく話し合いましたが、病院を出た(出された)後の居場所のことで日々悩んでいることとして、新座市にも是非グループホームなどを作ってもらいたいという切実な願いが出されました。それに対して同感だという意見や、実現に向けての署名運動や市への要請行動のこと等、熱の入った意見交換がありました。家族会として法人にいざとも意見を出し合い、実現に向け動き出そうと思いを一つにしました。

【今後の予定】

- 09/12 (月) Bブロック 家族による家族学習会(第1回) (ウエスタ川越)
- 09/15 (木) みんなねっと関東ブロック大会 in 群馬 (群馬県社会福祉総合センター)
- 09/26 (月) Bブロック 家族による家族学習会(第2回) (ウエスタ川越)
- 09/26 (月) 相模原市障害者殺傷事件に対するアピール行動 (日比谷公園出発)
- 09/29 (木) 埼家連役員会・理事会 (埼玉県障害者交流センター)
- 10/1, 2(土、日)合同絵画展 9:40~16:00 (中央公民館体育室)
- 10/05 (金) 後援会役員 10:00~12:00 (第3庁舎2階会議室)
- 10/07 (金) 家族相談 13:00~16:00 (支援センター相談室)
- 10/09 (日) 10月例会 14:00~16:30 役員会 12:30~ (堀ノ内集会所)
- 10/14 (金) 研修会「障害年金と就労」13:30~16:30 (県障害者交流センター)

2016年10月例会のお知らせ
日時:10月9日(日) 14:00~16:30
場所: 堀ノ内集会所 ※注 前月と違います
内容: グループに分かれての語り合い
テーマは自由ですが、いくつかの候補を用意しますので候補の中から選ぶこともできます。
※役員会は12:30~

家族相談日

毎月第1金曜日 13:00~16:00

ご相談は15:30までにおいで下さい

10月は10月7日(金)です 場所:にいざ生活支援センター相談室

当番の家族相談員がお待ちしています(10月の当番:森永・鶴飼)

予約される場合は鶴飼(080-1053-7816)まで

例会に出席できない方、ゆっくりお話ししたい方もお出かけ下さい



※埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください。

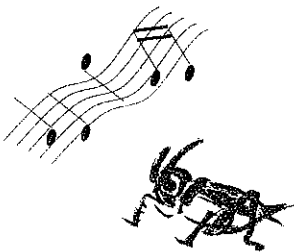
☎080-6685-2128 (携帯)

相談日 毎週月~金(土、日、祝は休み) 10:00~12:00 13:00~15:00

2016 みんなねっと 関東ブロック大会 in 群馬 2016/09/15 木

新前橋駅から5分の群馬県社会福祉総合センターの8階まで上るともう既に講演が始まっていた。群馬県こころの健康センター所長・浅見隆康氏の「家族のできること、私たちができること-20年間土曜学校で取り組んできたこと-」と題したお話でした。土曜学校に参加していく中で変化が生まれ、当事者たちに様々な力がついてきたそうです。特に影響を受けた項目

- ・ できるところ、良いところを見つける力
- ・ 気持ちや考えを伝える力
- ・ 適切に考えたり、判断する力
- ・ 自分をねぎらう力



「医療中心の取り組みから、徐々に本人主体となり、回復が進む。その経過に家族が大きな役割を果たす。」……当事者本人が主体となって、回復していく。

このお話の後、土曜学校にも参加された諸田さん親子が登壇し、ユーモアを交えて入院から回復までの経験を発表され、大きな拍手に包まれました。

午後の部では、福田正人先生（群馬大学）の「家族の力と社会の力」、蔭山正子先生（大阪大学）の「家族への暴力は精神障がい者からのSOS」、池淵恵美先生（帝京大学）の「ご家族の力を高める工夫」と題する講演などがありました。

その中で、福田先生のお話で心に残った言葉を紹介します。研修医に対して次のようなこととお話ししているそうです。

- 「家族の苦労に耳を傾ける」……
- 家族の姿は、これまでの苦労の結果（生活と人生を共にする苦労）
 - 家族の話に耳を傾け、その苦労を労う（医療機関に来ていただけるだけでありがたい）
 - 家族の「望ましくない態度」には理由がある（家族の言動を責めて、良いことは何もない）
 - 家族には当事者に並ぶ回復への力が備わっている（身近な存在、当事者の育ちと姿を知っている）

最後に福田先生が紹介された本です。

：「《できること》のを見つけ方—全盲女子大生が手に入れた大切なもの」（岩波ジュニア新書）
（一之瀬昌明・記）

研修会等のご案内

(その1) 相模原障害者殺傷事件に対する アピール行動

日時：9月26日(月) 12:00~17:00

内容/場所

- 第一部 追悼 12:00~14:30 参議院議員会館講堂(定員300名)
- 第二部 アピール行進 16:00~17:00 日比谷公園→東京駅方面
(定員なし 15:45までに日比谷公園西幸門に集合)

アピールするテーマ

- ①19人ひとり一人に思いを馳せ、追悼する。
- ②「障害者はいなくなればいい」存在ではない。
- ③措置入院の強化、施設や病院の閉鎖性を高めることに抗議する。
- ④障害の有無によって分け隔てられないインクルーシブな社会を作る
地域生活支援の飛躍的拡充を求める。

主催：相模原障害者殺傷事件に対する緊急行動実行委員会

(その2) 埼家連主催研修会

精神障害者の暮らしにおける障害年金と就労との関係性

日時：10月14日(金) 13:30~16:45

会場：埼玉県障害者交流センター ホール

内容：講演 日本福祉大学教授 青木聖久氏
パネルトーク パネラー(精神保健福祉士、社会福祉労務士)

(その3) 成年後見制度のセミナー

日時：10月7日(金)10:30~12:00

会場：市役所第2庁舎5階 会議室5

講師：坂本佳代子氏(聖学院大学客員教授・法人にいざ理事)

定員：50名(申込順) 無料

申込と問合せ：障がい者就労支援センター ☎048-477-1552

訃報のお知らせ

9月1日 森永 慧二様 享年81歳

やすらぎの会幹事 森永信子さんのご主人です。家族会や後援会の活動に陰ながらご協力いただきました。ご冥福を心よりお祈りいたします。